



七松小学校 学校だより

平成30年度

2月号

尼崎市立七松小学校

学校長 森本秀子

ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

卒業・修了までの一日一日を大切に！

校門を入った所に「カンコウバイ」の花が咲いています。可憐に美しく咲く花は厳しい冬を乗り越える力強さも教えてくれます。昔から1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われているように、3学期の日々は、あっという間に過ぎ去っていきます。40日をきった卒業・修了まで、しっかりと学習のまとめに力を入れていきたいと思います。

1月19日のオープンスクール・書き初め展には、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。廊下に張り出された書道の作品は、力作揃いでした。今回冬休みに地域学校協働本部主催で、地域の書道講師の谷吉先生をお迎えし、3年生以上を対象に書き初めの書道教室が開催されました。この日も、参観された谷吉先生から「楽しく見せていただきました。体育館での仕上げは寒かったですでしょう。頑張りましたね。」と言っていました。先生ご自身は小学校1年生から、友だちと一緒に書道を習い始め、字を書くことが楽しくて鉛筆、毛筆と進み、他の習い事もしていたけれど、最後まで続けたのは書道で、今でも先生をしながらご自身も書道の先生に教わっているそうです。子どもを伸ばす方法をお聞きしました。それは、まず「認める」こと。谷吉先生は、生徒さんが書いた字に「花マル」「葉っぱつき」更にランクアップは、「植木鉢つき」最高は「ちょうちょ」をつけられます。子どもはほめられると更に頑張ろうと張り切ります。また、お家の人には週1回でもいいので、家で鉛筆の使い方をみてほしいと、食事の時に箸を一本抜いたら鉛筆の持ち方と同じなので、そこでも注意してみしてほしい。上達する子は「素直さ」を持つ子。注意されたことを改められる姿勢が大切だと教えていただきました。子育てに活かしていきたいですね。2月4日は立春。春の足音は確実に近づいています。一日一日を大切に過ごしていきましょう。

「出前授業」



＜6年生対象に薬物乱用防止教室＞1月25日

たばこの中には4000種類以上の化学物質があり、200種類が体に有害なものである。なかでも依存性がある、ニコチンは血管が固まること、タールは体にたまり、ガン化することもある。成長期に吸ってしまうと体も心もぼろぼろになり、体の成長に悪影響がおこる。違法薬物は脳をまひさせ、うその感情が作り出され、幻覚が起きる。一度使用すると脳の細胞は元にもどらない、違法薬物は人間を変えてしまう事を、映像を見せて頂きながら学びました。県警の方からの2つの約束「誘われても断る勇気」「自分の体は自分で守ること」があり、子どもたちは心に刻みました。